

スポーツイベントを光で演出する 国内初・鉄塔型フルカラー演出照明で「照明優秀技術賞」を受賞

1 はじめに

東光高岳は、鉄塔型としては国内初となる「フルカラーによる光の演出」が可能なLED照明設備を八戸市のプライフーズスタジアムに納入・設置した。本設備は、東光高岳を代表企業とする「東光高岳・京谷電気・キャデック特定建設工事共同企業体」が2020年6月に青森県八戸市から受注し、9ヶ月の工事期間を経て完成、2021年7月より運用開始している。

本設備は、竣工当時から、鉄塔型として国内初のカラー演出可能な照明設備としてテレビなどの地元メディアに数多く取り上げられてきており、2022年6月、一般社団法人照明学会の「照明優秀技術賞」を受賞した。

スタジアムやアリーナの競技用照明を「光の演出」に利用することは、リピーターの獲得やファンエンゲージメントの向上に大きく貢献する可能性があるとして、サッカー、野球、バスケットボールなどプロスポーツ各界からも注目され始めており、現在、全国各地で徐々に導入が始まっている。東光高岳はその先駆けとして、映像・音響などと一体化したさらに高度な照明設備の提供を行っている。

2 概要

2.1 納入設備の概要

照明設備は、白色照明とフルカラー照明を組み合わせ、映像や音響とも連動可能な、今までにない多彩な光の演出を実現している（図1参照）。



図1 光の演出シーンイメージ

プライフーズスタジアムはJリーグのクラブチーム「ヴァンラーレ八戸」のホームグラウンドだが、サッカーの試合に限らず、さまざまなイベントの誘致にも貢献し、施設の収益性向上や周辺地域の活性化に寄与する設備となっている。本事業で納入した設備の内訳は表1のとおりである。

表1 納入設備の内訳

設備	内訳
競技用照明	シグニファイ製LED投光器 × 208 台
演出用照明	シグニファイ製カラー照明 × 196 台
照明分電盤	4 面
照明制御盤	4 面
受変電設備	1 式
照明用鉄塔	シリンダー型・耐候性機能強化鉄塔 (35m) × 4 基
自家発電設備	500 KVA 非常用発電機 × 1 台

2.2 「照明優秀技術賞」受賞理由

冒頭で述べたとおり、本設備は、鉄塔型として国内初のカラー演出可能な照明設備としての成果が認められ、（一社）照明学会東北支部より、「照明優秀技術賞」をいただいた（図2）。審査において評価された点は、以下の2点である。

- ① 技術の普及発達に大きく貢献したこと
- ② 照明施設として企画設計が卓越していること



図2 照明学会表彰状

3 おわりに

鉄塔型としては国内初となる「フルカラーによる光の演出」が可能なLED照明設備を八戸市のプライフーズスタジアムに納入した。光の演出に関する東光高岳の取り組みが評価され受賞に至ったと考えている。今後もこれを励みに、映像・音響などと一体化した高度な照明設備の提供を通じ、スポーツ施設のさらなる発展に貢献するよう努めていくとともに、ほかの施設への展開も視野に入れていきたい。